

みつけた！



六ヶ所村の魅力を発掘・発見・発信！

郷土館に春のおとずれ

☆郷土館裏にさまざまな春の山野草が咲いています☆

春の山野草を代表する花の1つのカタクリや、薄紫色と白色の2種類の色の花を咲かせるキクザキイチゲ、他にも水芭蕉やエンレイソウが咲いていました。春を満喫してみませんか？



カタクリ



薄紫色のキクザキイチゲ



白色のキクザキイチゲ

キクザキイチゲとアズマイチゲはよく似ているよ。区別するポイントは、キクザキイチゲの葉はギザギザしていて、アズマイチゲの葉は丸みを帯びて垂れ下がっているよ。



水芭蕉



エンレイソウ



アカネズミが食べたクルミ。リスはまっぴたつに、タヌキはバキバキと割ってたべます。

こちらが森のエビフライ！



リスが松ぼっくりを食べたあと

フィールドサインである、アカネズミがクルミを食べたあとがあったり、リスが松ぼっくりを食べたあとがエビフライに似ていることから森のエビフライといわれているものもあっていました。

森のエビフライは、郷土館で開催しているクイズラリーに参加すると、景品でもらえるよ！ぜひ参加してみてね！

